

## 4 組織 C P D 合同公開講演会のご案内

主催：日本技術士会近畿本部 農林水産部会・化学部会・繊維部会・環境研究会  
協力：日本繊維技術士センター(JTCC)、(一社)化学物質管理士協会(Pro-MOCS)

日時：2023年7月15日(土) 13:30~16:30

方式：対面式(会場) 兼 オンライン (ZOOM 使用)

会場場所：おおきに会議室 (おおきに御堂筋瓦町ビル：大阪市中央区瓦町4丁目4-7)

### メインテーマ：【万博関連：イノベーションと持続型農業の構築】

#### 《演題1》翻訳・通訳の自動化の進展

《講師》隅田 英一郎氏 (国立研究開発法人 情報通信研究機構フェロー)

《要旨》翻訳・通信は知的な作業である一方、深層学習に最適である。2,016年度以降、急激にAIによる高精度化・多言語化が進展し、2025年万博でも活用されるところまで実力を伸ばした。本講演では、その仕組みや社会への影響について述べる。

#### 《演題2》関西万博協賛内容の紹介(トッパンの多言語ビジネス)

《講師》安西 健氏 (凸版印刷(株)情報コミュニケーション事業本部 ソーシャルイノベーションセンター事業開発室)

《要旨》当社は2025年4月13日から開催される大阪・関西万博の「未来社会ショーケース事業出展」の一つである「自動翻訳システム」に協賛しました。本講演では、協賛内容のご紹介と音声翻訳を活用したサービスを実際に体験(使用)いただきます。

#### 《演題3》アジアモンスーン地域における持続的な食糧システムについて

《講師》養父 志乃夫氏 (前 和歌山大学大学院 システム工学研究科 教授)

《要旨》ミャンマーやインドネシア、タイ奥地での調査研究を基に、皆を支えて暮らす「しきたり」、暮らしを守る先達の教え、子供から高齢者まで、皆が役割を分担し、逸脱する者をも指導し、更生させ、いさかいに折り合いをつける。米を主食にする人々のこころ通う循環型生活について、紹介する。

C P D 形態区分1参加型 (1講演・研修)、登録コード 100、時間 3.0

参加費(資料代)：会員2,000円、非会員3,000円、近畿本部協賛団体(化学部会担当)は無料。  
web、会場参加とも同額です。

交流会参加費：5000円程度 当日会場で頂きます。

参加費送金先：参加費は該当する下記口座に、7月6日(木)までに振込みください。

・日本技術士会会員

口座：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」：14310-83365591

尚、ゆうちょ銀行以外の銀行から、振り込まれる場合は、店名：四三八、口座番号：8336559

・化学物質管理研究会会員

口座：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」：422-5242598

・上記以外の参加者はどちらの口座でも可能です。

#### 申込フォーム

次のgoogleフォームからお申込みお願いいたします。

<https://forms.gle/n1fdQif3Tyw3wxJU7>

参加希望者の皆様には後ほど資料及びZoomアカウント(オンライン希望者のみ)をお送りいたします。

問合せ先：化学部会 幹事：齋藤 俊 090-3485-5527 (当日の緊急連絡用)

E-mail：saitoh@atac.ne.jp